

「弁護士過疎地」解消できた



パソコンに向かう谷弁護士鹿嶋市鉢形台で

日弁連 谷さん、鹿嶋に事務所開設

日本弁護士連合会が「弁護士過疎地」解消を目指して設置している法律事務所の県内第1号が鹿嶋市に開設された。鹿嶋ひまわり基金法律事務所で、谷靖介弁護士(28)が3年の予定で赴任した。谷さんは「ただ相談に答えるだけでなく、相談に来た人と一緒に問題を解決していく気持ちでやっていきたい」と話している。

日弁連が会員の会費で運営しているひまわり基金は、裁判所の支部管内で弁護士の数が1人以下の地域に事務所を設けることなどを目的に、1999年につくられた。水

戸地裁麻生支部管内(鹿嶋市、神栖市、行方市、潮来市)は人口約25万人に対し、潮来市に弁護士1人がいるだけだった。鹿嶋の事務所は、全国で54番目の開設となる。

谷さんは明治大法学部卒業、04年10月から弁護士として活動している。司法試験の勉強中に、テレビで過疎地で活動する弁護士の姿を見てあこがれたという。一方で、日弁連が募集していた鹿嶋市への赴任について「東京からこんなに近い場所にも弁護士がない地域があるのか」と驚き、真

先に応募したと語る。県弁護士会によると、鹿嶋市には83年を最後に弁護士事務所がなくなつた。同会は98年から同市で週1回の法律相談を続けてきたが、十分な活動はできなかったという。

21日に赴任した谷さんは民事、刑事を問わずあらゆる相談に応じる。谷さんも「町医者のようなものです」と話す。生まれも育ちも東京だけに、初めての土地で1人で弁護士活動をすることになるが、「どこで仕事をしても弁護士の仕事は同じ」と前向きだ。

「ありがたい、相談してよかった、と言ってもらえるような気がします」と問い合わせは同事務所(0299・85・3335)へ。

ための措置という。この見直して年間約5億円を削減する。

心へのこる……相みのリゾート 會

角神温泉
ホテル 角神

政府登録国際観光旅館
湖畔の宿

常陸自動車道(常陸四季彩ライン)津川ICから12分
新潟県東蒲原郡阿賀町産葉 ☎(02549)2-2610・FAX(02549)2-2613
ホームページ <http://www.tsunogami.com/>

ニュース短信

常総市の開庁式は来年元日 水海道市は28日、同市と石下町が合併して誕生する常総市の開庁式を来年1月1日午前10時から行う、(水戸長)こ。